

## 御成門小・中学校の小中一貫教育校への移行に関わるご質問と回答

	ご質問	回答
1	中学校の標準服（制服）は変更になりますか。	中学校の標準服について、小中一貫教育校への移行に伴い変更する予定はありません。
2	校長が1人となり、どちらの校舎に所在するのですか。	他自治体の校舎が離れている小中一貫教育校の例を見ると、曜日を分けて校長の所在校舎を変えている学校や、基本は一方の校舎に校長が所在し、代わりにもう一方の校舎には副校長が2人所在するなどの対応が取られています。 御成門小・中学校に合う運営を今後検討していきます。
3	校舎間の移動はどのように行う想定ですか。	校舎間の移動は横断橋を想定していますが、安全確保の観点から、学級ごとの移動の時間が重ならないように調整します。当面は児童・生徒が単独で頻繁に移動することは予定しておらず、移動する際には、集団で担任が引率する予定です。
4	行事運営等を考える際には、子どもたちの意見も聞いてほしいです。	行事運営等を直ちに大きく変える予定はありませんが、どのような活動をしたいか、どのような小中一貫教育校にしたいかなど、発達段階に応じて児童・生徒にも意見を聞きながら、行事運営等に生かしていきます。
5	小中一貫教育校への移行を不安に感じている子どももいるようなので、しっかりと話を聞いてほしいと思います。	学校と連携しながら、まずは児童・生徒へしっかりと説明をし、不安の声には丁寧に対応していきます。
6	小学校の卒業式や中学校の入学式はありますか。	小中一貫教育校へ移行した後も、小学校の卒業式と中学校の入学式は変わらずに実施します。
7	運動会等で、小学校の校庭と中学校の校庭を合わせて使用することなどはできませんか。	小中一貫教育校に移行することを契機に、今後、子どもたちに一番良い校庭等の利用方法を検討していきます。

## 御成門小・中学校の小中一貫教育校への移行に関わるご質問と回答

	ご質問	回答
8	暑さにより小学校のプールを利用できないことがありますが、今後、中学校のプールを小学生が活用する想定はありますか。	中学校プールは、プールフロア（水深調整台）で水深が調整されている部分があるので、小学校との共用も検討できると考えています。小・中学校の時間割を調整し、検討していきます。
9	小学校低学年と中学生の交流もありますか。	今後、できることから徐々に取組を進める予定ですが、小学校低学年と中学生の交流も考えていきます。例えば、中学生が小学校低学年に読み聞かせをしてあげることなどが考えられます。
10	校長が変わると、学校の方針は変わるのですか。	小中一貫教育校に限ることではありませんが、学校経営計画は各学校長が作成するものであるため、方針が変わる場合もあります。
11	現場の教員の意見を聞き、教員への最大限のケアとサポートをお願いします。	小・中学校の各校長から説明し、意見を聞きながら、教員の負担等にも配慮し、準備を進めていきます。
12	中学校の進学実績や部活動の実績等は今後も維持してほしいです。また、中学生に負担が行き過ぎない活動をお願いします。	小中一貫教育校へ移行する際も、学校運営を直ちに大きく見直すわけではなく、教員や児童・生徒の負担等も考慮した上で、教育効果の高い活動から実施することで、これまでの実績等に影響が生じることのないよう、取り組んでいきます。
13	小中一貫教育校への移行に当たっては、行事等の経験がある教員に活動内容を検討してほしいですし、不安を感じる生徒にとっても、教員の顔ぶれが変わらないことが安心材料になると思いますので、教員の人事異動については、できる限り少なくしてほしいと思います。	教員の人事異動については、東京都の管轄となりますが、人事異動があった場合も、教員が連携して、行事への支障や生徒への不安が生じることのないよう運営していきます。
14	小中一貫教育校に移行した後、施設を一体化する計画はありますか。	現時点で、施設を一体化する具体的な計画はありませんが、児童生徒が良好な環境の中で学校生活を送れるよう、内部改修など必要な整備は行っていきます。

## 御成門小・中学校の小中一貫教育校への移行に関わるご質問と回答

	ご質問	回答
15	今後、他に小中一貫教育校を拡げていく計画はありますか。	施設が併設し、通学区域が一致する区立小・中学校は御成門小・中学校で最後となるので、現時点で、他に小中一貫教育校を開校する予定はありません。
16	先行する小中一貫教育校について、一貫校に移行した際の児童・生徒数の増減は、どのような状況でしたか。	白金の丘学園と赤坂学園については、新しい施設になった効果もあるかもしれませんが、小中一貫教育校に移行した際、児童・生徒共に増加しています。お台場学園については、一貫校になった際は児童・生徒数が増えています。その後は増減ある状況です。
17	小中一貫教育校であっても、他の通学区域から小学校に通学している場合、中学校進学の際に改めて学校選択をする必要があり、一貫の中学校に進学できない可能性があるのですか。	※説明会の質疑での回答内容に一部齟齬があったため、以下を正式回答とさせていただきます。 他の通学区域から小中一貫教育校の小学校に通学していた児童が、一貫の中学校への進学を希望する場合、優先して受入れを行います。なお、受け入れ可能数を超える希望があった場合、通学区域内の希望者の受け入れが最優先となりますが、御成門中学校においては、過去5年以上、抽選にはなっていません。
18	小中一貫教育校に移行しても、それぞれの通学区域は変わりませんか。	小中一貫教育校へ移行することに伴い、通学区域が変更になることはありません。
19	先行する小中一貫教育校で、良かった点など、児童・生徒や保護者からの具体的な声はありますか。	登校渋りしていた子が他の学年とふれあうことで改善につながった、中学生が教えられるばかりではなく、どういう場面で活躍できるか自分で考える機会になった、小学生が目指す姿を明確に持てる、見通しが持てるのでつまづきを防止できるといった声があります。